



きよはら

第141号

情報 きよはら



↑清振協HPから
ご覧いただけます

第42回清原地区文化祭・農業祭



屋外ステージ発表 清南げんきっずEM 演奏



学生ボランティア



ロビー展示



ODSガンスパフォーマンス



鬼怒の船頭唄保存会



ふれ太鼓



農業祭



文化祭出店風景



抽選会



清原中・清陵高校・星の杜生徒作品展示(清原体育館)

文化祭

令和7年11月2日(日)、清原地区市民センターにて、「第42回清原地区文化祭・農業祭」が実施されました。好天にも恵まれ、活気あふれた文化祭となりました。幼稚園生から大人までが出演し、演奏や演技で華やいだステージ発表、賑わう出店、日頃の成果の発表の場としての展示に、心が躍りました。なお、ロビー展示は、11月4日から12月23日まで団体ごとに開催され、清原地区市民センターロビーに彩っています。

午後から行われた抽選会にも、たくさん参加していたがき、終日楽しんでいただくことができました。また、学生ボランティアの皆さんの活躍で、スムーズに進行し、ご来場の皆様主催者ともに充実した時間を過ごすことができました。来年は、今年以上に盛り上がるよう、更にパワーアップしてまいります。



第42回清原地区文化祭実行委員会
阿久津 秀夫 委員長

農業祭

最高の秋晴れに恵まれ、本年も多くの方々にご協力をいただき、農業祭が行われました。「農協青壮年」「農産物直売所」「みどり会」などのブースや、キッチンカーの出店のほか、ポン菓子やポップコーンの無料配布を行いました。活気ある清原地区の農業の魅力を発信できたのではないかと思います。また、今回初めて栃木県農業大学校にも参加いただき、栗の販売と学校PRを行いました。農業に興味を持つ学生たちの熱意も伝えることができたと思います。

自分たちも楽しみ、多くの来場者の皆様にたくさんの笑顔をいただき、これからの活力となりました。ご協力いただいた皆様に感謝するとともに、次回へ向け、より一層盛り上がる農業祭となるよう計画をしていきたいと思ひます。



第42回清原地区農業祭実行委員会
山口 幸夫 委員長

清原工業団地総合管理協会との意見交換会

清原地域振興協議会

令和7年9月24日(水) 清原地域まちづくりの一環で、清原地域振興協議会(15名)と清原工業団地管理協会(11名)との意見交換会を開催致しました。冒頭、双方の令和7年度の事業内容を報告し、清原工業団地内企業と清振協の連携したイベントの推進(各企業から協力状況)、清原を知ってもらうためには、どのようにしたらよいかなどについて、意見交換しました。



会議風景

栃木県・宇都宮市 総合防災訓練について

清原地区防災会

令和7年8月31日(日) 道場宿緑地にて栃木県・宇都宮市総合防災訓練が実施されました。

訓練参加者約800名、観客約200名、清原地区からは自主防災会、女性防火クラブ、消防団、栃木隊友会が参加しました。

この訓練は、大規模災害発生時における防災機関・関係機関の応急対策を、実働により確認するとともに、県民市民の防災意識の高揚を図ることを目的としています。

大規模な地震により宇都宮市を中心に家屋倒壊や土砂崩れ等が発生し、道路・橋の公共施設や通信電気ガス及び水道等のライフラインにおいても甚大な被害が発生していることを想定し、実動訓練では地域住民等による避難・避難所開設訓練・救出救助訓練等が実施され、皆様緊張感を持って体験して頂きました。

災害対策本部設置訓練・自衛隊派遣要請訓練・バイクによる地上偵察訓練・警察自衛隊隊友会による災害情報提供訓練・県警ヘリ“なんたい”による航空偵察訓練・防災航空隊ヘリ“おおるり”による救助訓練・自衛隊ヘリによる物資輸送訓練等・大規模な訓練も実施されました。栃木県・宇都宮市の関係部署の皆様にご挨拶申し上げます。



車イスによる避難訓練



タンカによる救護訓練

献血活動が表彰されました!

宇都宮市消防団 清原分団

清原分団が令和2年から取り組んできた献血活動の功績が認められ、献血功労者表彰を受けました。これも、日頃から支えてくださっている団員やご家族をはじめ、地域の皆さま、関係団体の皆さまのご協力のおかげです。

献血は、目には見えませんが多くの命を救う大切な活動です。これからも健康に留意しながら、献血の輪を広げ、地域の皆さまに信頼される消防団を目指し活動を続けてまいります。

今後とも消防団活動並びに献血活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



表彰式ポスター

第62回宇都宮市民スポーツ大会総合準優勝!!

清原地区スポーツ協会

令和6年9月15日(日)~11月24日(日)までの延べ9日間にわたり実施された「第62回宇都宮市民スポーツ大会」において、清原地区は、11種目にエントリーし、中でもバレーボール男子で優勝、軟式野球で準優勝、サッカーで第3位という素晴らしい成果を収め、総合で準優勝という快挙を成し遂げることができました。

その他競技種目も大健闘でした。今後も各専門部長と連携して、優勝を目指していきたいと考えています。

選手の皆様、そして応援してくださった方々、ありがとうございました。



宇都宮市役所にて市長より表彰

総合準優勝トロフィー

第62回清原地区スポーツ大会開催

清原地区スポーツ協会

令和7年10月12日(日)、清原地区スポーツ大会が行われました。競技種目は簡易バレーボール、ソフトボール、卓球、剣道、弓道の5種目でした。グラウンドゴルフも16日に行われる予定でしたが、雨天のために中止となりました。

参加チームが年々減ってきていますが、少しでも多くのチームの参加を願っています。

例年開会式時に学童スポーツ団体表彰をしておりますが、今回は対象の団体が全部参加していただき、皆様の前で表彰できたことはとても嬉しいことで、これからの活躍も期待したいと思います。



開会式 ゆいの杜小学校体育館

| | 簡易バレーボール | ソフトボール |
|-----|-----------|------------------|
| 優勝 | 氷室町自治会 | 氷室町・上籠谷町自治会合同チーム |
| 準優勝 | 竹下町自治会 | 露山町自治会 |
| 第3位 | 清原台5丁目自治会 | 清原自治会 |

第45回全日本バレーボール小学生大会 栃木県大会 男子優勝

清原南JVC (ジュニアバレーボールクラブ)

令和7年6月8日(日)・14日(土)、スミセイVitalityカップJVA第45回全日本バレーボール小学生大会栃木県大会において、清原南JVCが男子の部で優勝し、2年連続全国大会出場を果たしました。



栃木県代表 全国大会へ



優勝の瞬間!三和住宅にしなすのスポーツプラザ体育館

6月、全国という大舞台を掲げた予選、全日本小学生バレーボール栃木県大会が行われた。私たち清原南JVCは順調に勝ち進み、決勝戦を迎えた。相手は力強いスパイクを打ってくる横川西VBC。1セット目、僅差ではあったが先取した。2セット目、序盤はリードし、これはストレートで勝てる!!と思うのも束の間、いつの間にか逆転され相手に取られてしまった。最終3セット目いつもの清南の試合ができ、無事勝利することができた。栃木県代表として、8月に行われた全国大会の切符を手にした。「2年連続全国大会出場」を目標に、子どもたち必死に練習を重ねてきたのだ。努力は必ず報われる。清原南JVCの子どもたちをとても誇りに思う。

日頃から熱心に練習を重ねている様子を語る保護者会長の笑顔と力強さが印象的でした。活躍する選手とチームメンバー、監督、コーチ、保護者が一丸となつての優勝!!おめでとうございます。

「第39回宇都宮マラソン大会開催」

宇都宮マラソン清原地区協力会

令和7年11月16日(日)穏やかに晴れ渡る青空のもと、第39回宇都宮マラソン大会は盛大に開催されました。早朝より全国各地から約5,200名のランナーを迎え、最初の種目である小学生と保護者のペアが名誉スターターの合図により元気に走り出し、その後もプログラムどおりにすべての競技が進められました。

イベントゲストで招かれた茨城県出身の漫才コンビ「カミナリ」のお二人と栃木県真岡市出身のゲストランナー室伏杏花里さんが会場の皆さまを大いに盛り上げてくれました。

また、宇都宮マラソン大会清原地区協力会によるおもてなしでは、恒例となっている「鬼怒の船頭鍋」約5,000食を作り、ランナーや来場者においしく召し上がっていただきました。



鬼怒の船頭鍋(宇都宮マラソン限定:そばほうとう・だし醤油仕立ての《下り鍋》)おもてなし提供の様子

清原自治会恒例 レクリエーション大会 開催

清原自治会

清原自治会では、例年体育の日(現スポーツの日)に運動会を実施してきましたが、競技の過熱化の懸念から、ソフトな「レクリエーション大会」を行うようになりました。今年度も令和7年10月19日(日)に、清原自治会グラウンドにて、約300人が参加して開催しました。

玉入れや借り物レース、スプーンレース、そしてファイナルは子供綱引き、地区対抗綱引きで盛り上がりました。さらに閉会式前に抽選で折り畳み自転車が提供されるこのイベントは、11月の「秋祭り」と並んで清原自治会の恒例行事として親しまれています。



玉入れ

綱引き

グラウンドゴルフ

ペアレース

「第22回清南大地食の祭典」が行われました!

清原南部土地改良区

令和7年10月25日(土)、3人の地元国会議員をはじめ、福田富一栃木県知事、佐藤栄一宇都宮市長など、多くのご来賓のご参加のもと、「第22回清南大地食の祭典」が盛大に開催されました。

当日は、秋晴れの青空のもとに、約1000人の皆様が清南大地の新鮮な野菜と牛豚肉に舌鼓を打ちながら、楽しいひと時を過ごされました。

また、多くの皆様が自慢のものを披露されたほか、空くじなしの抽選会が行われ、地元産の野菜や果物などの賞品を持ち帰り、自宅に戻られてからも清南大地を味わっていただきました。

来年も多くの皆様のご参加をお待ちしております。



バーベキューの賑わい

ライトライン2周年「きよはらスポレクフェスティバル」開催

清原地域振興協議会 イベント推進部会

ライトライン開業2周年「きよはらスポレクフェスティバル」を天候不順のため順延の令和7年10月12日(日)に清原中央公園で開催しました。当初予定していた出店者・キッチンカーも順延のため少なくなりましたが、約3,000名の来場者があり盛大に開催することができました。

昨年度開催の「清原大バトル」と「清原スポーツ祭典」を合体させグレードアップした大イベントとしての開催で、歌って踊って楽しむ「ステージブース」・体を動かして楽しむ「スポレクブース」・楽しく遊べる「子供ブース」・買って楽しむ、食べて楽しむ「販売ブース」などで、また、ホンダラグビー部の「ホンダヒート」も参加していただき来場者皆さんが楽しい1日を過ごせたのではないかと思います。



開会式 ステージ

射的ゲーム(子どもブース)

お尻ずもう(子どもブース)

バルーンアート



鮎の塩焼き

ゴルフパット(スポレクブース)

出店風景

ラインアウト(ホンダヒート)

「清南イーグルス」活躍中!

清原南スポーツクラス

皆さん!ネオホッケーというスポーツをご存知ですか?

簡単に言えばアイスホッケーを体育館でやるスポーツで、世界的には「フロアボール」という名前で見られています。ネオホッケーはフロアボールほど危険なスポーツではなく小学生に親しみやすく楽しめるスポーツとなっています。

清原南スポーツクラスでは「清南イーグルス」というチーム名で年に2回大会に出場しています。令和7年7月13日(日)の会長杯では、7位・8位と健闘しました。

現在部員は19名1年生~6年生で男の子女の子も活躍しています。



試合風景

令和7年度「第20回きよきた船頭まつり」開催

板戸町自治会

令和7年11月9日(日)に、学校と地域が協力して「きよきた船頭まつり」を開催しました。今年度は第20回目の記念開催でしたが、残念ながらあいにくの雨模様で体育館での運営となりました。

やむなく中止となる催し物もありましたが、それでもたくさんの方が足を運んでくださり河岸鍋は完食、売店もほぼ完売でした。



オープニングイベント 《鬼怒の船頭唄》披露
一生懸命練習をして、歌とダンスを披露しました。
ダンスは最後に組体操も入り難易度の高い演技でした。



フラダンス 「フラレア」
「真夏の果実」「糸」など、6曲を披露。
しなやかに優雅に笑顔を絶やさず、迫力演技でした。



PTA船頭グループによる《板戸河岸鍋》1,000人前のおふるまい
1,000人前も早々に完食となり「ホッと する味」
「美味しい」「醤油味と味噌味があるのがいい」と評判は上々でした。

夏祭り (子ども太鼓)

光ヶ丘自治会

令和7年7月26日(土)光ヶ丘自治会夏祭り(子ども太鼓)が開催されました。朝から雲一つない晴天で、何よりも心配であったのが熱中症です。急遽、育成部長と相談し、会場を日陰のある「ちびっこ広場」に変更して実施しました。

当日は、小学生児童40名、中学生3名、保護者・役員60名の参加となり、子ども太鼓には和太鼓チーム「五人衆」にお願いして、(八丈太鼓)の演奏、そして子供たちに和太鼓の良さやパチさばきの方法など教えていただきました。「五人衆」の皆さんありがとうございました。



子ども太鼓



和太鼓チーム「五人衆」

星宮神社 天王祭 (刈沼町夏祭り)

ゆいの杜刈沼子ども会

令和7年7月6日(日)、星宮神社の天王祭(夏祭り)を開催しました。今年度は、高学年は「かっこいい」をテーマに黒と金色のお神輿、低学年は「可愛い」をテーマに、手形と金魚やタコの絵で手作りのお神輿を制作しました。法被や浴衣に身を包み「わっしょい!」の掛け声とともに、太鼓の力強さも加わり、元気いっぱい汗だくになりながらも笑顔いっぱい、ゆいの杜2丁目と刈沼町内を練り歩きました。



高学年



低学年

ペタンク大会開催

きよはら水辺の楽校協議会

令和7年11月6日(木)、鬼怒川緑地運動公園(桑島町)にて、「きよはら水辺の楽校杯ペタンク大会」が開催されました。清原各地区から16チームが参加して、6ブロックのリーグ戦を行い、さらに各ブロックの勝者によるトーナメントを制した「鑑山東部童心会D」が優勝。準優勝は「カサブランカA」、そして3位は「シニアクラブ」、「カサブランカB」でした。勝敗に関わらず参加した皆様はペタンクの醍醐味を大いに堪能し、健康で楽しいひと時となりました。

開催にあたり、清原地区老人クラブ連絡協議会、清原地区自治会連合会の協力をいただきました。また、競技進行に際し、石井地区ペタンク愛好会、清原地区スポーツ協会の皆様にお手伝いいただきました。併せて感謝申し上げます。



トーナメント抽選



試合風景 ※ペタンクは健康増進に適したニュースポーツとして人気です



日本橋・清原ふれあい祭り開催

きよはら鬼怒川ロマンの会

令和7年10月26日(日)、「第7回日本橋・清原ふれあい祭り」祭りが開催されました。鬼怒川の水運の歴史を今に伝えるこのお祭りでは、当時に倣い、清原の農産物や鮎などを運んで上京しますが、今年も日本橋の皆様からは歓待を受けました。あいにくのお天気でしたが、開会式のころには薄日も射しはじめ、大盛況となりました。特に葉付き大根や、清原の美味しいお米は、人気があり、嬉しそうに購入していただきました。その昔、鬼怒川の河岸をつないで食料などを船で運んだ文化の名残りを語り継ぎながら、日本橋と清原の交流が末永く続くことを願っています。



開会式



出店風景

日本橋・清原サッカー交流試合について

きよはら鬼怒川ロマンの会

毎年の恒例となっております、日本橋・清原のサッカー交流試合は、令和7年8月24日(日)桑島町にある「水辺の楽校」のグラウンドにて、賑やかに盛大に開催されました。猛暑の中、炎天下での試合となりましたが、子どもたちは元気いっぱいプレーし、清原地区子ども会連合会のかき氷で暑さをしのぎながら楽しいひと時を過ごすことができました。幸い熱中症や怪我の報告もありませんでしたが、引き続き酷暑が予想される昨今です。この貴重な文化交流の機会を末永く続けられますよう、知恵を絞って運営していきたいです。



開会式



交流試合風景

脱炭素に向けてチラシ発行と清原地区文化祭で啓発展示

清原地域振興協議会 環境委員会

昨年度から継続している「カーボンニュートラルプロジェクト」を、今年度は地域の皆さんの日に触れていただけるようチラシを作成し、地域へ回覧をしました。また、チラシの内容に基づいた展示物を作り、訪れた方々へも啓発できるようにしました。展示ではCO₂を吸収する植物や、地球温暖化の影響などを掲載した新聞なども展示し、環境省が紹介する映像も流しました。

これらのチラシや展示物は、委員の皆さんとワークショップを開き、意見交換をしたり作業をしたりして作成されたものです。この思いが地域の皆さんに届き、共に活動ができることを願っています。



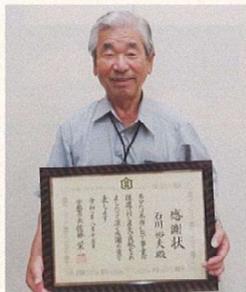
令和7年10月22日
カーボンニュートラルチラシ発行 コチラから



令和7年11月2日清原地区文化祭ロビー展示

表彰

おめでとうございます。永年にわたる功績は地域の誇りです。



【宇都宮市のLRT事業の推進に貢献】

いしかわ たかふみ 様
石川 裕夫様(道場宿町)



【地域安全思想の普及高揚並びに
少年の健全育成活動に貢献】

しいはま あきら 様
柴山 明様(朝日ヶ丘)



【宇都宮市清掃事業協力者表彰
【不法投棄の回収】

板戸町自治会土木委員会
やぶuchi たかふみ 様
矢鳥 澄夫 委員長



【宇都宮市清掃事業協力者表彰】
【不法投棄監視パトロール活動】

清原地域振興協議会環境委員会
ありた ようこ 様
阿久津 容子 委員長

清原地区の今後の主な行事予定

| 行事 | 日程 | 場所 |
|----------------------|------------|----------------------|
| 令和8年宇都宮市二十歳を祝う成人のつどい | 2026年1月11日 | ライトキューブ宇都宮(清原中学校区会場) |
| 新春賀詞交歓会 | 1月16日 | 清原台イベントホール |
| きよはら飛山まつり | 3月14日 | 飛山城史跡公園 |
| 宇都宮清原クリテリウム | 4月5日 | 清原工業団地特設コース |
| 清原さくらまつり | 3月末~4月初旬 | 清原工業団地3号緑地 |

編集後記

11月に入ってから、朝晩の寒さが厳しくなってきました。
今回の情報きよはらは、8月から11月までのイベントを掲載しております。清原の皆さんの地区でもたくさんのイベントが開催されていると思います。この機会に「情報きよはら」に掲載いかがでしょうか?希望される場合は下記までご連絡ください。

清原地域振興協議会

(事務局：清原地区市民センター内 TEL667-5696)
(E-mail: tp_kytik@sea.ucatv.ne.jp)

発行責任者 会長 岡本 芳明
編集 情報きよはら編集委員会
印刷 株式会社 井上総合印刷